

大濠人

2018
vol. 52



新たなる挑戦！大濠

第65回 福岡大学附属 大濠高校同窓会 30年たつたら一肌脱ごう！



平成30年
5月19日(土)
開催!!
詳細はP.7を
ご覧下さい。

学年当番回制
スタート!

~今回は35回卒(昭和63年卒)が担当します~
主催:福岡大学附属大濠高等学校同窓会

会長あいさつ



新たなる挑戦！大濠 30年たつたら一肌脱ごう

第8代会長 百田 篤（10回卒）

同窓生の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

母校硬式野球部は第89回選抜高等学校野球大会におきましてベスト8という輝かしい結果を残しました。本同窓会も物心両面からの応援ということで募金委員会を立上げ、多くの皆様のご協力のもと募金活動を行いました。バスケットボール部はインターハイ優勝・ウインターカップ準優勝と大接戦を戦い抜き全国にその名を轟かせました。その他多くの運動部・文化部が全国大会に出場しています。このような流れの中で今回「校友会支援基金」を創設、硬式野球部をはじめ運動部、文化部への支援を継続していきたいと考えております。

また、多くの卒業生が各業界・分野で活躍していますが、その中で沼田真佑氏(44回卒)が「影裏(えいり)」で第157回芥川賞に輝きました。大野憲俊氏(10回卒)が卒業生25万7千人、9学部ごとの同窓会、地域61支部、職域38支部を持つ一般社団法人福岡大学同窓会有信会の理事長に就任されました。

さて、第65回大同窓会は平成30年5月19日(土)ホテル日航福岡(博多区博多駅前)で開催します。今回より学年当番回制を導入しております。「30年たつたら一肌脱ごう！」と卒業後30年となる35回卒業生に担当していただきます。1年毎に36回卒・37回卒とバトンタッチしてまいりますので皆様のご協力よろしくお願ひいたします。同期卒業の方々、体育部・文化部の先輩後輩方、恩師の方々と顔を合わせ旧交を温め同窓会との絆を深めて下さい。

4万3千人を超える卒業生に情報を発信してきました「同窓会会報・大濠人」は今号で第52号となります。同窓会ならびに母校の近況をお受け取り下さい。

そして、同窓会は、卒業生相互の情報交換・親睦等の活性化を図ると共に、組織の充実を深めて母校発展に協力いたします。さらに、学校と卒業生とのネットワーク作りや連携の場を持ち、卒業生と母校とのつながりをより強固なものとなるように努めてまいります。

これからも70周年に向け明るく希望に満ちた一步を踏み出しましょう。

会員の皆様の益々のご繁栄を祈念申し上げ、挨拶といたします。

CONTENTS

- P2. 会長あいさつ
- P3. 校長先生のことば
- P4-5. 同期会だより
- P6. 64回協賛広告のお礼
- P7. 65回告知
- P7. 第4回親睦ゴルフ大会のお知らせ
- P8. 支部だより
- P9. 部活動OB会だより
- P10. 学校生活
- P11. 部活動
- P12. 時の人！ 18回卒 武末 茂喜氏
- P12. プロジェクト・大濠SPIRITS

■第65回大同窓会の出欠については _____ ここから参加申し込みできます。→
問合せ：同窓会室 ☎092(714) 1681 FAX 092(406) 8301
メール・FAX・HPでもOK! E-Mail info@ohsa.jp http://www.ohsa.jp



「ねばり」こそ

大濠精神の原点



第8代校長 相良 浩文(17回卒)

大濠の後輩諸君は学習や各種活動に若さをかけて学園生活を謳歌しています。昨年を一言で表せば「ねばり」。まさに「死闘」をねばりきつた戦いを幾つも見せられました。

先ず、センバツ甲子園2回戦の延長15回の攻防、10回以降は墓にも縋るような緊張感でした。インターハイのバスケットボール、準決勝では4回の延長の末、1点差で抜け出し、決勝も2点差での優勝でした。また、今年1月に行われた柔道選手権の県大会決勝、代表戦で延長再延長の末のサバイバル、極限の疲労の中でもぎとつた優勢勝ち。いずれも涙無しでは見ていられない崖っぷつで耐えに堪えた精神力の勝利でした。硬式野球部の投手、三浦銀二君は次のように記しています。

「ミスをしても、『誰かが取り返してくれる』と思えることで信頼は深まり、こういった試練の先に勝利があるのです。私は勝利に欠かせない要素は『テクニック』より、むしろ『メンタル』にあると考えています。」(『七隈の杜』第14号)

「大濠魂」には様々な意味が含まれますが、この「ねばり」こそその根底にあります。まさに彼らが体現して見せたとことです。他にも軟式野球の選手権県大会決勝戦での最終回の逆転劇、女子部初の全国選抜出場を果たした弓道部など、大濠スピリッツは現役の大濠生に着実に継承されています。

弓道部

顧問 田中 健吾
副顧問 菅 泰司

女子弓道部は平成24年度の共学化に伴い創設され、本年度で6年目を迎えました。初めは部員3名でのスタートで、5人組の団体戦には出場ができない状況でした。が、そんな中でもこの3名が真剣に練習に取り組み、女子弓道部の礎を築きあげてくれました。そして、翌年新入部員が入部し、団体戦にも本格的に出場できるようになると、いきなり九州大会へ連続で九州大会に出場していました。そして、今年11月に実施され

た全国高等学校弓道選抜大会福岡県代表選考会において、2年田中愛希が個人戦で第2位となり、個人の部ではあります。が、女子と個人大会では予選敗退という悔しい結果に終わりましたが、この経験を活かし、次は夏のインターハイに個人でも本格的に出場できるようになるべく日々精進していくことがあります。



柔道部

顧問 福 龍太郎
副顧問 長瀬 真太

(日)に行われました全国高校柔道選手権福岡県大会に於いて9年ぶりの優勝を果たし、3月20日(火)、21日(祝)両日に日本武道館で行われる全国大会への出場が決まりました。

決勝では7年連続出場中の大

牟田高校と対戦し、息詰まる接

戦の連続でしたが、最後は代表戦の延長戦で下し、悲願を達成しま

した。その際数多くの応援や激励

をいただき感謝しております。

今年は柔道・剣道で全国選抜



福大大濠高 初の女子総務誕生 母校、共学化(5年)の成果が……！

昨年9月28日に、第66期生徒会総務の選挙に立候補し見事にトップ当選を果たした女子総務、篠崎知央さん(2年)。並みいる男子生徒候補も抑える選挙演説を打ち、この人ならと票が投じられました。

当選後に「驚きと感謝の思いでいっぱい、投票された票を裏切らないようにしたい」と話された。伝統ある文武両道・進学校の「大濠魂」を誇る男子校も早や過去の思い出と……。

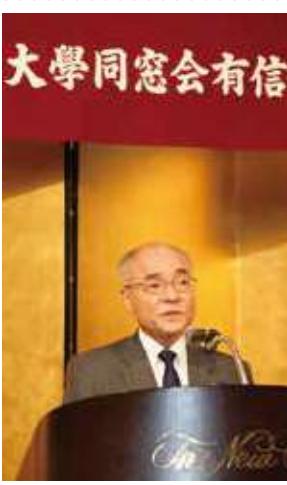
この三学期終業式の全国大会壮行会で1・2年生と剣道部柔道部選手を前に「うれしい報告を待っています！」元気に頑張ってきて欲しい」と、生徒代表として「激励」の言葉を贈り、しっかりと職務を果たしていました。母校の「自重敬他・進取創業」の精神に挑戦しつづけ、利他の気持ちで、任期を全うし、記憶に残る初代総務に挑戦して欲しいです。

アゲアゲホイホイ・モットモット



10回卒大野憲俊氏 福大同窓会(二社) 有信会の新理事長へ

一般社団法人福岡大学同窓会有信会・平成29年度会員大会が昨年6月17日、ホテルニュー オータニ博多で開催。勇退を表明していた川畠懿子理事長の後任に大野憲俊理事(10回卒)が選出・承認され、第6代理事長に就任した。



大學同窓会有信

同期会だより

第6回
卒

写真ができましたア～
喜寿を祝う会
福大豪 第六回生 同窓会

出席御礼と記念写真の送付について
里山の紅葉も日増しに彩りを深め、天高く。
美食を求めての小さな旅にも心躍る晩秋の候となりました。

さて、10月10日の“第六回生同窓会”にご参加いただき、誠に有難うございました。当日は50人余という大勢の校友と共に校長先生・恩師・来賓を囲み、あの懐かしい高校時代の青春の日々を想い起しながら、たのしい語らいの花を咲かせ得たいと時を持つ事が出来ました。そして皆で校歌を歌い喜寿を祝うことも出来ました。重ねて幹事一同心から御礼と感謝を申し上げます。記念の写真ができましたのでお送りします。なお、我等3年後の2020年は喜寿です。またこの会の再開を約束しました。その際ご案内状を改めて発信しますのでは楽しみにどうぞ今後とも母校の発展と皆様方の益々のご健勝を祈念申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。平成29年10月

実行委員会 委員長 川達 義隆
普通科幹事代表 木村 彰
商業科幹事代表 岩川 國繁

第14回
卒

第14回卒業 同窓会懇親会

世話人 小口 幸一

平成29年2月4日天神福岡ビル地階の同期

峰松本家で開催致しました。

参加者は34名で遠くは奈良県からも参加者も有りました。

選抜で大豪高校が26年ぶり4回目の出場が決まりましたので、新聞の特別号外新聞が会場に掲示され、甲子園の話で盛り上がりました。お土産は峰屋の喜びの鶏なんう天ぷらを戴きました。



第15回
卒

祝！第15回生 同期会

代表幹事 草柳 秀一

1月に案内した卒業50周年記念の同期会は平成30年3月3日(土・ひな祭り)13時より、第一・二部合わせて52名が参加し50周年を祝いました。

先ず、母校での一部行事は懐かしの学食、校内見学は視聴覚室よりの眺望に感激。プラスバンド全国大会金賞の演奏曲と校歌演奏で熱演歓迎が。

仕上げは、校長室で相良校長先生(17回卒)

より修了書が手渡された。そして、二部は中央区天神・平和樓本店に移動し、往時の生徒と一緒に語り合い旧交を温め終了しました。



第23回
卒

第23回卒 還暦同窓会

世話人 上村 公仁隆



平成29年11月25日に第23回卒業生の還暦同窓会を天神スカイホールで開催しました。23回卒は過去に平成4年(約100名)と平成18年(約70名)に同窓会を行いましたが、今回は約50名とちょっと少ない人数でいました。それでも宮城県・埼玉県・千葉県・愛知県など全国各地から駆け付けてくれました。物故者への黙祷・来賓紹介・挨拶の後、川口先生の乾杯で歓談が始まりました。歓談中には9月9日に行われた福岡県高校OBOGチーム対抗ゴルフ大会で優勝した23回卒のメンバーの紹介とビデオ上映もありました。自己紹介や活躍者紹介をして、最後に同級生の中野先生のリードによる校歌を3番まで全員で肩を組んで歌い、広瀬先生による万歳三唱と新潟県会議員による博多祝い目出度、博多手一本で締めて、還暦同窓会をお開きにしました。

第35回
卒

第2回

35会を開催

世話人 高山 和也

5月19日(土)に開催される大同窓会は私たち35回卒が担当します。



平成29年2月25日(土曜日)18時より、福岡市中央区高砂にある「ル・ミストラル」(大濠高校第19回卒、平井哲也先輩のお店)において、第2回目となる「35会」を開催いたしました。第1回は右も左も分からず恩師や同窓会諸先輩方を招いての会でしたらが、今回は純粹な同期会で16名の同志が集いました。

今回初参加の方も数名おり静かなスタートとなりましたが、中盤に差し掛かり野球部の甲子園出場の話題になり、更には私たちが1年生から2年生に進級する昭和61年の春甲子園出場したことにさかのぼり「甲子園に行つた。行かない」「あの時はああやつた! こうやつた!」という思い出話に花を咲かせました。

最後には、第65回(平成30年)大同窓会の第1回目の当番回であることをお知らせし、これから更に同期会を盛り上げることにより、大同窓会も盛り上がるとの思いで協力をお願いし、次回の同期会には更なる動員を呼びかけて閉会しました。

第36回
卒

元二六戌亥会 同窓会開催



大福

平成29年9月9日(土)

麻生飯塚ゴルフ倶楽部

第38回
卒

第38回同窓会開催



平成29年12月2日(土) 頤和園(いわえん) 博多駅前店

駅伝

駅伝部 平 繁則 監督

おめでとう!
第157回芥川賞受賞
第44回卒 沼田 真佑氏

**23回卒の還暦チーム
見事優勝!**

全国の同窓生の皆様方、日頃より母校へのご声援、ご協力を賜わりありがとうございます。今年正月に行なわれました箱根駅伝大会に、本校から2名出場しました。中央大学から現2年生の舟津彰馬君(63回卒)が第1区、早稲田大学から現4年生の谷口耕一郎君(61回卒)が第10区で走ってくれました。舟津君は全日本インカレで優勝するなど、大学のトップランナーとしても活躍しています。谷口君はアンカー勝負で競り勝つて見事第4位でゴールしました。また1月21日に行なわれました全国都道府県駅伝大会において、本校3年生の森凪也君が4区を走り、福岡県チームの4位に貢献してくれました。森君は中央大学への進学が決まっています。3人とも福大・大濠の名前を全国に響かせてくれました。後輩たちも先輩たちの活躍に影響を受け日々頑張っています。

今後とも母校へのご声援よろしくお願い致します。

昨年秋 同賞にノミネートされている作品であると報道ありましたが、「影裏」の作者が福大・大濠高校OBだとは判らなかつた。選考委員会の選考日が近づき、母校へ新聞記者の取材があり確認してみたら大濠に在籍していた作者だ:と話題になり、それは凄い素晴らしい快挙だと大騒ぎになりました。

長い下積みの準備期間を経てようやく本格的な第一作の著書が上梓され、その作品が受賞となりました。作品の文章構成は選考委員に高く評価され決定に至つたと、月刊「文藝春秋」の書評に掲載されました。



森 凪也君 (65回卒)



谷口 耕一郎君 (61回卒)



舟津 彰馬君 (63回卒)

今年も著作活動に励んで頂き、小説への熱い思いを成就させていく欲しいです。

まだ、未読の諸氏は是非お読みください。

開催日時

平成30年

5月19^土
日

時間

受付 17:30~
開演 18:00~

会場

ホテル日航福岡

住所 〒812-0011
福岡市博多区博多駅前 2-18-25
TEL 092-482-1111

会費

会費は当日料金です。前売りは
1,000円割引になりますが、準備
の都合上同封の振込用紙にて4月
中にお振込下さい。

64・65回卒

招待

平成29(2017)年3月・平成30(2018)年3月卒業

46~63回卒

4,000円

平成11(1999)年3月~平成28(2016)年3月卒業

14~45回卒

7,000円

昭和42(1967)年3月~平成10(1998)年3月卒業

1~13回卒

6,000円

[70歳以上]
昭和29(1954)年3月~平成41(1966)年3月卒業

第65回 福岡大学附属 大濠高校大同窓会



新たなる挑戦！大濠



学年当番回制
★★★スタート！★★★

~今回は35回卒(昭和63年卒)が担当します~

主催: 福岡大学附属大濠高等学校同窓会

日頃から、第65回大濠高等学校大同窓会開催準備に際し、格別のご配慮賜り感謝申し上げます。昨年の第64回大同窓会以降に本格的に活動を開始し、早いもので1年が経過しようとしています。その間、全七支部の総会・懇親会に参加させていただき、また、各部活動の場にも足を運ばせていただき、第65回大同窓会への参加動員依頼や前売り制度の告知をして参りました。

その際には多大なるご理解ご協力いただき深く感謝申し上げます。

いよいよ5月19日(土曜日)に第65回大同窓会が開催されます。1,000名以上の動員に向けて、現在も一人でも多くの方の参加を呼びかけておりますが、皆様方におかれましては、ご自身の参加は勿論のこと、近隣の大濠人をお誘い併せの上、ご来場をお願いするものです。皆様のお力で本大同窓会を盛り上げていただき、大濠人同志の交流を更に深めていただければと思います。

実行委員長 高山 和也 他第35回卒一同



第4回親睦ゴルフ大会開催します

平成30年 6月7日(木)

久山カントリー
俱楽部

〒811-2501 福岡県糟屋郡久山町久原3549
TEL 0120-55-70-55 FAX 092-976-2224

会費

16,800円

プレイ費(税込・キャディ付) & 景品代・
パーティ一代を含みます。
※昼食・売店・茶店等の利用は各自で
ご清算ください。

募集

25組・100名
〆切…5月25日(金)

第3回親睦ゴルフ大会の様子



詳しくは、同封の参加申込書をご覧ください。

支部だより

関東支部

支部長 勝田 秀登(31回卒)

関東支部では、例年通り10月の第3土曜日の21日に総会を開催しました。今回も、大濠高校相良校長先生はじめ、本部、各支部から多くのご参加をいただき、懐かしい顔やフレッシュな笑顔が溢れた、総勢50人を超える賑やかな会となりました。

その他にも、月例会として季節に応じて、新年会、花見会、花見暑氣払いや、鍋会等を開催し、会員の親睦に努めています。

また、昨年は春の選抜会に出場や大濠高校出身者の初高会、花見会など母校の輝かしい話題に花を咲かせました。

最後に全員で校歌を合唱し、博多手一

本で今年度の総会を盛会のうちに閉会することができました。



問の福岡市議会議員5名を併せた86名の体制となっています。

平成29年度の総会を11月16日に天神の平和楼で開催し、今年は会長職の改選を行い、私、山下周成が新会長として着任することとなりました。これまで、鶴友会を力強く引っ張つてこられた大和正芳前会長の後を引き継ぎ、微力ながら、鶴友会の活性化と母校の同窓会の発展に尽くしてまいります。

総会には、相良浩文校長先生、百田篤同窓会会長はじめ、大濠高等学校・中学校及び同窓会本部から多数のご臨席を賜り、和やかな雰囲気のもと、春の選抜

高校野球大会出場や大濠高校出身者の初高会応援に、関西遠征も行いました。今後も、関東在住の同窓生諸君が集い、語り合える場を提供していくとともに、考えておりまます。ご連絡お待ちしております。

漏れがございました。お詫び申し上げます。

その結果、総会にも初めての参加者が参集され、支部に親睦の広がりと深まりが出ましたように思います。

これからも、関西支部をよろしくお願い致します！



支部長 門田 巧(13回卒)

東海支部

支部長 門田 巧(13回卒)

東海支部は愛知・岐阜・三重・静岡をエリヤに持つ同窓会です。関東、関西に挟まれたトヨタ自動車の都市で工業が盛んなエリアで、福岡からも大勢働きに来ています。転勤族は一度は経験する都市で在り、近年、大学が充実されノーベル賞受賞者が大勢排出されています。

会員は転勤者が多いので他支部からの参加者も多く、熱心なOBで運営されていますので、気安く先輩後輩の相談事まで話し合える雰囲気があります。

「故郷は遠きに有りて思うもの」真の母校愛は博多を離れて解るものですね。これからの大濠人は勉学や仕事に積極的に挑戦し、全国的な視野で文武両道が因われず、福岡・九州の枠で浸透でき、全国的な視野で文武両道が

「故郷は遠きに有りて思うもの」真の母校愛は博多を離れて解るものですね。これからの大濠人は勉学や仕事に積極的に挑戦し、全国的な視野で文武両道が因われず、福岡・九州の枠で浸透でき、全国的な視野で文武両道が

関西支部

支部長 結城 和治(18回卒)

支部長 結城 和治(18回卒)

昨年の関西支部第37回総会は、9月30日にホテルクライトン新大阪にて盛会裏に開催されました。

本年は、在校生の皆さんのがんばりにより、春のチアリーディング、西日本選手権大会や軟式野球選手権大会、そして何よりも選抜高校野球大会出場の為に、関西の地に登場されることで、その都度関西支部としても応援に取り組み多くの新しい仲間と相見えることが出来ました。

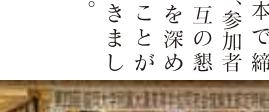
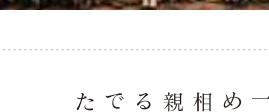
漏れがございました。お詫び申し上げます。

第51号におきまして関東支部の記事の掲載漏れがございました。お詫び申し上げます。

鶴友会

(同窓会福岡市役所支部)

鶴友会は、福岡市役所の職員で構成する支部で、現在は会員81名と顧



援していきます。
支部でお会い出来る事を楽しみに待っています。

筑紫支部

会計理事 梅本 裕貴(49回卒)

筑紫支部は、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川町の卒業生で構成する支部で、毎年、7月末に総会を開催し親睦を深めています。

平成29年も8月4日(金)午後7時より、大野城市ロイヤルチエスター福岡で定期総会及び懇親会を開催しました。

親会を学校より大坪教頭他5名、本部より浅田副会長他5名をお迎えして、総勢56名、内5名の初参加で、特に今年は初のOG2名の参加があり例年以上の盛り上がりを見せた総会でした。

近年、幹事会を中心に行なう新規参加者増員活動を行っており、年々その成果が表れ、大変喜んでおります。

つつじ会恒例の「マツタケ争奪じやんけん大会」では今年は質の良いマツタケの用意が出来ましたので、目の色を変えての真剣じやんけんでした。

最後は全員で円陣を組み、声高らかに校歌の合唱をして、行い、更なる縛を深める事が出来ました。

筑紫支部では、平井一三相談役のあいさつ、同窓会の浅田副会長による乾杯の発声後、4回卒から49回卒までの卒業生が歓談を行いましたが、今回は特に選抜高校野球で活躍した筑紫野市出身の古賀悠斗君、太宰府市出身の平野孝太郎君の話でもちきりとなり、夏季大会での活躍を期待する話となりました。

最後は、恒例の全員での校歌斉唱を行ない、横尾秋洋相談役による博多手話で締め、参加者相互の懇親を深めることができました。

筑紫支部では、平井一三相談役のあいさつ、同窓会の浅田副会長による乾杯の発声後、4回卒から49回卒までの卒業生が歓談を行いましたが、今回は特に選抜高校野球で活躍した筑紫野市出身の古賀悠斗君、太宰府市出身の平野孝太郎君の話でもちきりとなり、夏季大会での活躍を期待する話となりました。

最後は、恒例の全員での校歌斉唱を行ない、横尾秋洋相談役による博多手話で締め、参加者相互の懇親を深めることができました。

鶴友会は、福岡市役所の職員で構成する支部で、現在は会員81名と顧



糟屋支部

会長 竹森 正和(17回卒)

今年の糟屋支部のビッグニュースは、やはり春の選抜高校野球大会出場であったと思います。糟屋支部は、本部同窓会の方針の基、応援体制の一環として募金活動を行いました。支部同窓生の皆様には、募金活動のご理解とご協力を頂いたことを心より厚く御礼申し上げます。また平成29年7月15日(土)18時より八仙閣で母校の相良浩文校長をはじめ、本部同窓会百田篤会長をお迎えして、総会と大変盛り上がった懇親会を開催することが出来ました。来年は、今年以上に盛り上がる様、糟屋支部の執行部の方々と運営会議を開催しながら、新旧同窓生の新しい交流が生まれる糟屋支部になる様、活性化を図りたいと考えております。

剣真会では、平成29年6月24日(土)に、ホテルクリオコート博多において、平成29年度大濠高校剣道部剣真会総会を開催し、前年度の決算報告をはじめ、平成29年度の予算案などを審議し、承認されました。



剣真会（剣道部OB会） 会長 井上 泰彰(30回卒)

剣真会では、平成29年6月24日(土)に、ホテルクリオコート博多において、平成29年度大濠高校剣道部剣真会総会を開催し、前年度の決算報告をはじめ、平成29年度の予算案などを審議し、承認されました。

濱羽会 会長 藤本 俊史(20回卒)

大濠高校バドミントン部は早いもので発足から48年、部に昇格して今まで35年、そしてOBOG会である

濱羽会が誕生して18年になります。また、昨年からOB会に女性会員が入会したことにより、OB・OG会となりました。

濱羽会 会長 藤本 俊史(20回卒)

OB・OG会はバドミントン部の恒例の初稽古会ならびに第3回黒木杯争奪剣道大会を開催しました。全国各地から多くの先輩方が参加され、試合での真剣勝負や合同稽古会で剣を交え、旧交を温めあいながら、剣道部・剣真会の本年の更なる活躍を誓いました。

OB・OG会はバドミントン部の恒例の初稽古会ならびに第3回黒木杯争奪剣道大会を開催しました。全国各地から多くの先輩方が参加され、試合での真剣勝負や合同稽古会で剣を交え、旧交を温めあいながら、剣道部・剣真会の本年の更なる活躍を誓いました。

剣道部ホームページ <http://ohori-kendo.net/>

OB・OG会はOB会とは毛色が違つて、会にはOB・OGの有志に入会していますが、会員のほとんどはOB・OGの保護者です。子供が卒業しても大濠高校吹奏楽部のキレの良いマーチングに接している、応援したいというボセモンの集まりですから吹奏楽部に対する愛着は相当なものがあります。ここから「We Love 大濠」が生まれました。

大会会場での応援のほか、ドリンク差し入れ、楽器購入賛助、全国大会遠征費など、「大濠の為ならできることは喜んでなんでもする」をモットーに活動しています。

これからもマーチングバンド全国大会連続出場を最大の目標とする吹奏楽部を、顧問の浦川先生、OBスタッフ、保護者会と共に応援・支援して参ります。

OB会会長に 中野先生就任

(硬式野球部OB会) 新会長 中野 正英(23回卒)

毎年恒例の「硬式野球部OB会／総会並びに懇親会」が、平成30年1月2日(火)、ホテル・ハイアットリージェンシー福岡にて行われました。総会では、永きにわたってOB会長を務めてくださいました山内頭氏(10回卒)が、昨年6月にご逝去されましたため、空席になつておりましたOB会長を選任し、私が務めることになりました。今後とも、本校硬式野球部とOB会の発展のために尽力して参りますので、故・山内前会長同様、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

又、昨年の3月に開催されました「第89回選抜高校野球大会」の出場に出席をしていただきました。

これから先の会のあり方、進め方を決めていくことにならうかと思いますが、とにかく楽しんで、笑顔が絶えない

の皆様、その他学校関係者の皆様には、多大なるご寄付や援助等を賜り、誠に有難う御座いました。

甲子園出場、延長15回引き分け再試合、本校初の選抜ベスト8進出など、様々な話題を提供してくれました。今後とも、本校硬式野球部に対するご支援、ご声援など、宜しくお願い致します。

※写真は、昨年3月の硬式野球部OB会関西支部による選抜大会前の決起集会と、12月に行われました硬式野球部OB会関東支部懇親会のものです。



お悔やみ

故 近藤 達男 先生
(第5代校長、同窓会名誉会長)



故 内田 啓一 氏
(2回卒、第3代同窓会会長、同窓会顧問)



故 山内 顯 氏
(10回卒、硬式野球部OB会会长、同窓会校友会委員長)



謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

学校生活 — SCHOOL LIFE —

美術科のアーカイブ
轍(わだち) 池尻真先生



先生とは母校キャンパスで時折出会い言葉を交わす。いつも変わらぬ、少し足を止めて立ち話。私「この、3月までです。」それは?…と。そこで後日、美術教室を訪ねた。先生の35年間の美術指導で、「これは忘れられない思い出は?」と尋ねてみた。
それは「高文祭20・23・33・37回への出展。文化祭全体企画実行委員会を中心に学校挙げての『空き缶3万個・百大武者絵壁画』(縦12m横20m)を校舎に吊り下げ、「大濠の魂」が乗り移った大作が忘れられない。」缶集めから、洗浄、塗装、紐通し…生徒、職員一丸となり完成させた。

池尻先生のご健勝ご多幸を祈念。なお、平成12年6月9日(金)付の朝日新聞夕刊1面に掲載された。

決勝じゅう大舞台
監督 片峯聰太 (53回卒)



我々バスケットボール部は、2017年IH・WCともに決勝の舞台でプレイすることができた。あの大舞台において重要なのは、間違いなく精神力であった。

連戦での疲労、メインコートでの緊張感など様々な外的要因が選手たちに襲いかかる。そんな中でも、いかに「いつも通り」にバスケットに向き合ひコートに立てるか。その精神力は日々の鍛錬そのものであると確信している。勝利を経験し、素晴らしい景色を感じたことは我々の財産である。一方で決勝という舞台での敗戦によって多くのことを学び、次に向かっての活力となっていました。人生と同様、すべてが思って通りの結果にはならない。むしろ、ならないことが多い。だからこそ、選手達には「バウンドメンタリティ」を植え付け Next Stageでのやる気ある飛躍に期待している。

一問一答

Q なぜ強いのか?

A 強化と育成の双方を高めているため毎年頂点を狙える位置にあると思う。

Q 練習の特徴は?

A 選手のパフォーマンスを引き上げるために指標を提示している。

内容自体は、基本練習が中心。

Q 過去のOBの活躍は?

A 全日本代表(橋本竜馬)、Bリーグ(金丸晃輔、小林大祐、山下泰裕、杉浦佑成など)、各カテゴリー指導者(鶴我隆博、梅薺英毅など)

修学旅行

体育祭

文化祭

10月30日～11月3日
10月31日～11月3日
4日に2グループに分かれて4泊5日の日程で、ベトナムへ修学旅行に行きました。

ベトナムの歴史、文化を学ぶだけではなく、現地高校生との国際交流など、充実した内容になっています。



6月3日(土)、晴天のもと、中高合同体育祭が行われました。短い練習期間だったにもかかわらず、大変完成了度の高い体育祭となりました。

6月3日(土)、晴天のもと、中高合同体育祭が行われました。中庭には高校3年生の模擬店が建ち並びました。お店は常に大盛況で、熱気が満ちていました。



部活動 - CLUB ACTIVITIES -

世界大会

- ・FIBA U-19 男子バスケットボールワールドカップ2017エジプト大会 代表選手 2年中田嵩基 第10位
- ・第28回WBSC U-18ベースボールワールドカップ 第3位（銅メダル）
日本代表派遣選手 3年三浦銀二・古賀悠斗 カナダ（サンダーベイ）

夏の全国大会

- ・全日本カデ柔道選手権大会（柔道部）個人戦 2年野田隆世（90kg超級） ベスト8
- ・平成29年度全国高等学校総合体育大会（南東北総体2017）
 - ・剣道部（団体） 予選リーグ
 - ・バスケットボール部（団体） 優勝（3年ぶり4度目）
- ・駅伝部（個人）男子1500m 決勝15位・5000m 予選 3年森凪也
- ・陸上部 男子110mH 2年阿部龍斗 決勝5位入賞
男子400mR 2年阿部龍斗・塚本大・1年野田雄也・3年江口輝・1年今泉智貴・2年幸野葵・3年倉永翔平 予選
男子1600mR 1年今泉堅貴・2年酒井章太郎・阿部龍斗・3年岩野圭祐・3年渡邊嶺・2年林直樹・1年新開俊智 準決勝
- ・JAPANCUP 2017 チアリーディング日本選手権大会 応援指導部 第7位
- ・金鶯旗 柔道部（団体） ベスト16
- ・玉竜旗 劍道部（団体） ベスト32
- ・全国高等学校軟式野球選手権 軟式野球部 1回戦
- ・第41回全国高等学校総合文化祭（みやぎ絵文2017）
 - ・新聞部 第21回全国高校新聞年間紙面審査 2年堤みなみ・2年檜夏生・1年大村祐海 優秀賞
 - ・かるた競技部（福岡県チーム3将）3年木下滉晴 予選リーグ
 - ・将棋同好会（個人戦）1年橋本貴汰 予選リーグ
- ・第39回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会 かるた競技部 3年木下滉晴（個人戦B級の部） 優勝

その他の主な大会

- ・硬式野球部 第99回全国高等学校野球選手権福岡大会（夏の甲子園福岡県大会） 準優勝
- ・全日本Jr体重別柔道選手権大会 柔道部 2年中西一生（90kg級） 1回戦
- ・第11回U18日本陸上競技選手権大会 陸上部 2年阿部龍斗 110mH 決勝4位
- ・日本選手権リレー第1回ミックスリレー 陸上部 1年今泉堅貴 400mR 優勝
- ・福澤諭吉記念第56回全国高等学校弁論大会 弁論部 1年立宅ゆりあ 入選
- ・マーチングバンド全国大会（5年連続出場）吹奏楽部 金賞（4年連続）

〈国民体育大会（愛媛国体）福岡県代表結果〉

- ・剣道 3年井上達登・村上真之、2年井上亮太郎・木島飛翼 準優勝
- ・バスケ 3年永野聖汰・中崎圭斗・井上宗一郎、2年中田嵩基、1年横地聖真 準優勝
- ・バレー 3年岩本元樹・福嶋晃介 2回戦
- ・陸上 2年阿部龍斗 110mH 準決勝
- ・サッカー 1年田代紘希（アビスパ） 1回戦

〈校友会以外の全国大会結果〉

- 2017 JCF Coupe du Japon MTB (XCO Men Youth) マウンテンバイク競技 1年岡山優太 第3位

冬の全国大会

- ・バスケットボール部 ウインターファンタジー2017 準優勝
- ・弓道部 全国高等学校弓道選抜大会（個人）2年田中愛希 予選
- ・駅伝部 全国都道府県対抗男子駅伝競走大会（個人）3年森凪也 区間8位（4区）
- ・陸上部 2018 U20日本室内陸上競技大阪大会2年阿部龍斗 60mハードル 決勝3位
- ・柔道部 全国高等学校柔道選手権大会（日本武道館）3/20～21 団体（9年ぶり出場）
個人 無差別級 2年中西一生
- ・剣道部 全国高等学校剣道選抜大会（愛知県）3/26～28
- ・吹奏楽部 マーチングバンド全国大会 5年連続出場 金賞（4年連続）(5位/15校)
- ・新聞部 第47回全国高校新聞コンクール ニコン賞（上位5校の内、特に写真が優れた紙面に与えられる賞）

来年度 総文祭（長野県）出場決定

- ・新聞部（9年連続）
- ・弁論部 2年松尾美紀
- ・写真部 1年渡澤暁王

時の人！ 18回卒 武末 茂喜氏

2018年10月1日『那珂川市』が誕生！ のどかな田園住宅が広がる福岡市のベッドタウン筑紫郡那珂川町は平成27年の国勢調査で町民人口が5万人を超えて、今年福岡県内29番目の「市」へ移行となります。

その幸運なまとも役を務める現町長は福大大濠高OBです。

これまで町職員として31年間。平成20年8月一期目当選以来首長として関係者の皆さんとともに町勢向上に努めてまいりました。

市制化を機に皆さんに選んで住んでいただけれど、まちづくりを更に進めて参ります。』と武末町長は話した。「町」から

「市」へ歴史的節目を迎える同窓会「大濠人」のご活躍を切に期待しております。

〈インフォメーション〉

博多南駅より博多駅まで（新幹線）乗車時間おおむね8分、片道300円、利用客は1日延べ約15,000人（年間約550万人）ほど。昨年も「博多どんたく隊」総勢213人で元気にPR！ 参加してますよ。



第2回 「就職交流会・夏の成人式」が 開催されました！

昨年8月5日（土）午後2時より第2回「就職交流会・夏の成人式」（母校、同窓会主催）が6階大会議室にて開催。猛暑の中、百田会長（10回卒）の経営する工務店ほか業種別15ブース38社の卒業生の勤務先企業のご協力を頂き、61回卒から64回卒のOBOG62名（内OG22名）が参加し、就職交流会を行いました。16時より会場を食堂に移し、同年成人を迎えた62回卒を祝う、「夏の成人式」及び懇親会を催しました。毎回規模を拡大しており、今回は母校より相良校長、清水副校長始め職員の方々、同窓会役員総勢124

TEL 092-714-1681



東日本大震災被災地支援活動「プロジェクト・大濠SPIRITS」

プロジェクト終了のお知らせ

始動から丸6年もの長い間、有り難うございました！

2011年12月30日に最初のメッセージ動画をYouTubeで配信してスタートし、本当に多くの方々にご理解とご協力をいただきながら継続してきた本プロジェクトですが、2018年1月25日に開催されました同窓会常務理事会にて、今年度（平成29年度）限りでの終了が決定いたしましたので、ご報告させていただきます。

年度末までお寄せいただきました義援金は、最終ミッション『子供たちへの支援』として、福島県いわき市の新設保育園や児童向け福祉施設への備品寄贈に使わせていただきます。（※詳細につきましては広報ブログにてご確認下さい。）

始動から今日までの丸6年以上もの期間、本プロジェクトを支えていただきました皆様の熱い想いと温かいご支援に心より御礼申し上げます。有り難うございました。

プロジェクト・大濠SPIRITS 責任者 安部 晃之輔（41回卒）



義援金累計額 5,209,508円

※ 寄付金／募金／バザー売上金 2018年2月9日時点

支援及び活動実績

〈右写真〉 上: 大濠高校新聞部への取材費援助 中: コラボ日本酒の商談会デビュー 下: 仮設住宅居住者の皆さんとシダレザクラ花見会

2012年7月 被災地取材費援助（大濠高校新聞部）／2013年4月 シダレザクラ植樹（宮城県仙台市）／2014年4月 シダレザクラ花見ツアー（宮城県仙台市）／2014年6月 清掃用具 寄贈（宮城県仙台市）／2015年2月 貯酒冷却設備機器 寄贈（岩手県大船渡市）／2015年11月 コラボ日本酒『千咲里』発売